

単元の評価規準

単元 学習内容		知識	技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
A 体 つ く り 運 動	ア 体ほぐし運動	・体づくり運動の楽しみ方や学習の進め方、運動の系列や構造に基づく発展性を理解している。 ・効果的な体の動かし方について具体的に挙げるができる。	・体ほぐしの運動や体力を高める運動に必要な運動を身につけながら、心身をほぐすことができる。 ・今できる運動を円滑に行うとともに新しく身につけた運動と組み合わせる行うことができる。	・自己の能力に応じた選択し、運動の組み合わせを工夫し目標を設定している。 ・自己やグループの運動を円滑に行うための課題を見つけ、改善しようとしている。 ・実生活に生かせる運動の組み合わせの例を確認したり、運動の内容や方法を見直したりしている。	・体づくり運動の特性に目標を持ち、主体的に取り組もうとしている。 ・仲間と協力して互いに思いやりながら進んで運動を行おうとしている。 ・体づくり運動の必要性を意識し、正しく受け止め、進んで体力を高めようとしている。
	イ 実生活に生かす運動の計画				
B 器 械 運 動	ア マット運動	・マット運動の楽しみ方や学習の進め方、練習の仕方や場づくりの方法、練習計画の立て方、技の出来栄を確かめ方について具体的に挙げるができる。	・技の出来栄を改善したり、新たに技を加えたりして、演技内容に変化を加えることができる。	・自分の技能に応じて技を選択したり、組み合わせたりして技を円滑に行うための課題の設定をしている。 ・課題解決に必要な練習の仕方を自ら進んで選んだり、見つけたりしている。	・マット運動の特性に興味を持ち、楽しさや喜びを味わおうとしている。 ・互いに協力し、補助し合いながら、練習しようとしている。 ・仲間のためにマットの位置を調節するなど、器具の安全を確かめ、事故防止に努めている。
C 陸 上 競 技	ア 短距離走リレー	・運動技能を向上させるための適切な練習方法や技能ポイント、運動の特性を説明できる。	・自己の能力に適したピッチとストライドの組み合わせを身につけている。 ・低い姿勢からスムーズに加速している。	・自己の能力に適した目標記録や課題を設定している。 ・練習の成果や課題の達成状況を自ら客観的に捉え、練習方法を見直したり、新しい課題を選んだりしている。	・陸上競技の特性に興味、関心を持ち、自己の能力に合った目標を定め、陸上競技の楽しさや喜びを味わおうとしている。 ・互いの動きを評価し、気付いた点を指摘し合いながら、記録の計測や練習に取り組もうとする。 ・記録の計測や勝敗に対して公正な態度がとれ、その結果を受け入れようとする。 ・練習場所や用具・器具などの安全を確かめながら運動を行おうとする。
	イ 長距離走	・運動技能を向上させるための適切な練習方法や技能ポイント、運動の特性などを説明することができる。	・自己の能力に適した効率的なペースを身に付けており、そのペースを守って練習や競技をすることができる。		
E 球 技	ア バスケットボール	・攻防の速いバスケットボールの特性を理解し、必要な集団的な技術について説明できる。 ・ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げるができる。	・パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きができる。 ・マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンスの動きができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。 ・技能の段階に応じて、組織的な攻撃に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。	・集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・周囲の安全を確かめ、健康・安全に注意し取り組んでいる。
	イ ラグビー	・ラグビーは手や足でボールを操作し、身体接触が多いゴール型のゲームの特性があることを説明できる。 ・ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げるができる。	・ボールをコントロールしたハンドリング、キッキングができる。 ・密集からの攻撃フォーメーションの動きや相手に応じた守備フォーメーションの動きができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。 ・技能の段階に応じて、組織的な攻撃に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。	・集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・周囲の安全を確かめ、健康・安全に注意し取り組んでいる。
	イ バレーボール	・ネットを挟み攻防を展開するバレーボールの特性を理解し、必要な集団的な技術について説明できる。 ・ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げるができる。	・パス、サーブ、スパイクの基本技能を身につけている。 ・攻撃フォーメーションの動きや相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォーメーションの動きができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。 ・技能の段階に応じて、組織的な攻撃に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。	・集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・周囲の安全を確かめ、健康・安全に注意し取り組んでいる。
	イ ソフトテニス	・ネットを挟みラケットでボールを打ち合い得点を競うネット型の特性を理解し、技能を高める合理的な練習法について説明できる。 ・ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げるができる。	・ボールをコントロールしたストローク、ボレー、スマッシュ、サービスができる。 ・コンビネーションプレイなどのパートナーとの関係プレイで自己の役割が理解できる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。 ・技能の段階に応じて、組織的な攻撃に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。	・ソフトテニスの特性に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・周囲の安全を確かめ、健康・安全に注意し取り組んでいる。
	イ バドミントン	・ネットを挟みラケットでシャトルを打ち合い得点を競うネット型の特性を理解し、技能を高める合理的な練習法について説明できる。 ・ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げるができる。	・シャトルをコントロールしたハイクリア、ドロップ、ドライブ、スマッシュ、ヘアピンができる。 ・相手の動きやシャトルに対応した作戦を立てることができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。 ・技能の段階に応じて、組織的な攻撃に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。	・バドミントンの特性に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・周囲の安全を確かめ、健康・安全に注意し取り組んでいる。
	イ 卓球	・テーブルの上のネットを挟みラケットでボールを打ち合い得点を競うネット型の特性を理解し、技能を高める合理的な練習法について説明できる。 ・ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げるができる。	・ボールをコントロールしたフォアハンド、バックハンドによるロング、ショート、カットなどができる。 ・相手の動きや球種に対応した作戦を立てることができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。 ・技能の段階に応じて、組織的な攻撃に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。	・卓球の特性に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・周囲の安全を確かめ、健康・安全に注意し取り組んでいる。
ウ ソフトボール	・攻撃側と守備側に分かれ、攻守を交替しながら得点を競うベースボール型の特性を理解し、技能を高める合理的な練習法について説明できる。 ・ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げるができる。	・スローイングとキャッチングでボールをコントロールすることができ、場面に応じたバuntingができる。 ・カバーリングなどの動きができ、相手の攻撃パターンに対する守備ができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。 ・技能の段階に応じて、組織的な攻撃に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。	・集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・周囲の安全を確かめ、健康・安全に注意し取り組んでいる。	
F 武 道	ア 柔道	・柔道の伝統的な考え方、柔道の特性、基本動作や対人的技能の構造を説明できる。 ・柔道を学習することは、自国の文化に誇りをもつことや、国際社会で生きていく上で有意義であることを説明できる。	・練習で基本動作と対人的技能で攻撃したり、相手の技をかわしたりすることができる。 ・試合で相手の動きや技に応じ、技をかける、防ぐ、返すなどができる。	・相手の動きや体勢などに応じて、技をかける機会などを見つけている。 ・課題の達成状況をとらえ、練習や試合の仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。	・自己の能力に応じた技を習得する喜びや相手の動きに対応して、攻防を展開して競い合う柔道の楽しさを味わおうとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・礼儀作法を重んじ安全に留意して取り組んでいる。
	イ 剣道	・剣道の伝統的な考え方、剣道の特性、基本動作や対人的技能の構造を説明できる。 ・剣道を学習することは、自国の文化に誇りをもつことや、国際社会で生きていく上で有意義であることを説明できる。	・打突、体勢、発声のタイミングを合わせることができる。 ・相手の状況に応じて、効果的な対応ができる。	・基本動作の学習内容を対人的技能に活用している。 ・相手の状況に応じて、効果的な対応ができる。 ・課題の達成状況をとらえ、練習や試合の仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。	・自分の得意技を発見し、相手とのかけひきの中で練習しようとしている。 ・自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしている。 ・課題の達成状況をとらえ、練習や試合の仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。 ・審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ・礼儀作法を重んじ安全に留意して取り組んでいる。
G ダ ン ス	ア 創作ダンス	・ダンスの特性や作品の作り方、練習の方法を言ったり、書き出したりしている。 ・発表や鑑賞の仕方を理解しており、大会の運営方法の具体例を示すことができる。	・恥ずかしがらずに思いきって体を動かしながら表現することができる。 ・動きの強弱をつけたメリハリある作品となっている。 ・他の人と調和のとれた動きをすることができる。	・グループや自分に適したテーマを設定し、テーマに応じた動きを組み合わせ、一つの作品としてまとめようとしている。 ・大会に向けて、作品中での自分の役割を良く理解しながら、計画的に練習しようとしている。	・リズムに合わせて楽しく動くなどのダンスの楽しさや喜びを味わおうとしている。 ・お互いの動きを観察し、アドバイスをしあいながら、積極的に練習に取り組もうとしている。 ・大会では自分の作品を思いきって発表でき、また、他の人の良い動きを認め、感じようとしている。
H 体 育 理 論	2 運動やスポーツの効果的な学習方法	・運動やスポーツは、心身両面への効果が期待できることについて説明できる。 ・体力や技能の程度、年齢や性別、障害の有無などの違いを超えて、仲間と教え合ったり、相手のよいプレイに称賛を送ったりすることを通して社会性が高まることについて理解している。	・運動やスポーツとの多様な関わり方や楽しみ方についての自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて、思考し判断するとともに、自己の意見を言語や記述を通して他者に伝えている。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方を理解している。 ・意見交換やノートの記事などの、思考し判断するとともにそれら表現する活動及び学習を振り返る活動などに積極的に取り組もうとしている。	